

事業所名

放課後等デイサービス あある

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

7月

22日

| | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|---|----|-----|---------|---|---|-----|---------|----|
| 法人（事業所）理念 | | 幼少期から成人までの方が障害があってもなくても当たり前夢を持って自分らしく暮らしていける街づくりを目指します | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 人生で一番長い『おとなの時間』を生きがいを持って楽しく過ごすための準備を行ないます。職業準備性（就労準備性）ピラミッドを基準に、土台となる健康管理から順番にステップアップを目指して行きます。 | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 10 | 時 | 00 | 分から | 19 | 時 | 00 | 分まで | 送迎実施の有無 | あり |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 生活リズムを整え、基本的な生活のスキルを身につけていく ・お金の勉強 ・はかりの使い方 ・徳育 ・折り紙 ・仕事ミッションクリアゲーム ・クラフト（ものづくり） ・計算機の使い方 ・軽運動・レクリエーション ・理学療法士による専門的支援 等 | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 基礎体力の向上、姿勢の保持、体幹の強化等。指先を使った感覚トレーニングで就労分野の強化。 ・はかりの使い方 ・折り紙 ・仕事ミッションクリアゲーム ・クラフト（ものづくり） ・計算機の使い方 ・タイムキーパーゲーム ・ビーズ色分け ・ペーパークラフト 等 | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | ルールに沿った色分けや、生活に関係する物の識別。徳育による自分自信の行動の見直しなどを行なう。 ・徳育 ・クラフト（ものづくり） ・計算機の使い方 ・タイムキーパーゲーム ・ビーズ色分け ・ペーパークラフト ・伝達ゲーム ・ものの名前当てゲーム 等 | | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 言語の習得、表出、言葉の組み立て等、自分の気持ちの表出や相手の気持ちを考えた伝え方を覚え、コミュニケーション能力の向上を目指していく ・徳育 ・仕事ミッションクリアゲーム ・クラフト（ものづくり） ・伝達ゲーム ・ものの名前当てゲーム ・カードゲーム ・帰りの会での発表 等 | | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 小集団の中で他者との関わりを経験し、自己の理解や感情コントロールを覚えていながら、仲間づくりや集団への参加の楽しさを覚え社会的ルールを取得していく。また大人になり就職したお金を使っての買い物など社会に出ていくのに必要な知識を身につける。 ・お金の勉強 ・はかりの使い方 ・徳育 ・仕事ミッションクリアゲーム ・SST、ビジョントレーニング ・クラフト（ものづくり） ・計算機の使い方 ・タイムキーパーゲーム ・ペーパークラフト ・感情コントロール 等 | | | | | | | | | |
| 家族支援 | | 連絡アプリや面談等で保護者の悩みに寄り添い、いつでも相談できる場所があるという安心感を持って子育てができるようにサポートしていく | | | | 移行支援 | | 利用者のニーズに合わせ、他の事業所への移行や就労先へ繋いでいく | | | |
| 地域支援・地域連携 | | 就労体験や地域のボランティアへの参加、イベントへの参加などを行ない地域の皆様と繋がっていく | | | | 職員の質の向上 | | 外部・内部の研修や事業所内でも勉強会を行い、専門的な知識を学び、児童の特性の理解を深め、支援の質の向上に努める | | | |
| 主な行事等 | | 祝日イベント（カラオケ・ボーリング・バーベキュー等）、七夕、クリスマスなど子ども食堂へ季節感のある小物を作成し提供など | | | | | | | | | |